

作業連絡用無線電話装置

型式 RP825

取扱説明書

株式会社スタンダード

目 次

1. 概要	
1-1. はじめに	2
1-2. システム概要	2
1-3. 主な特長	3
2. 構成及び諸元	
2-1. 機器構成	4
2-2. 諸元	4
3. 準備	
3-1. 本体各部の名称と動作	5
4. 取り扱い方法	
4-1. ご使用前の注意	9
4-2. 電源接続	10
4-3. アンテナの接続	12
4-4. マイクロホンの接続	13
4-5. オプションの受信装置接続	14
5. 通話	15
◎ アフターサービスについて	12
◎ 保守・お手入れ	12
◎ 無料修理規定	13

1. 概要

1-1. はじめに

弊社はこれまでに作業連絡用無線システムの開発を行い、各産業分野の様々な事業所や工場に納入してまいりました。

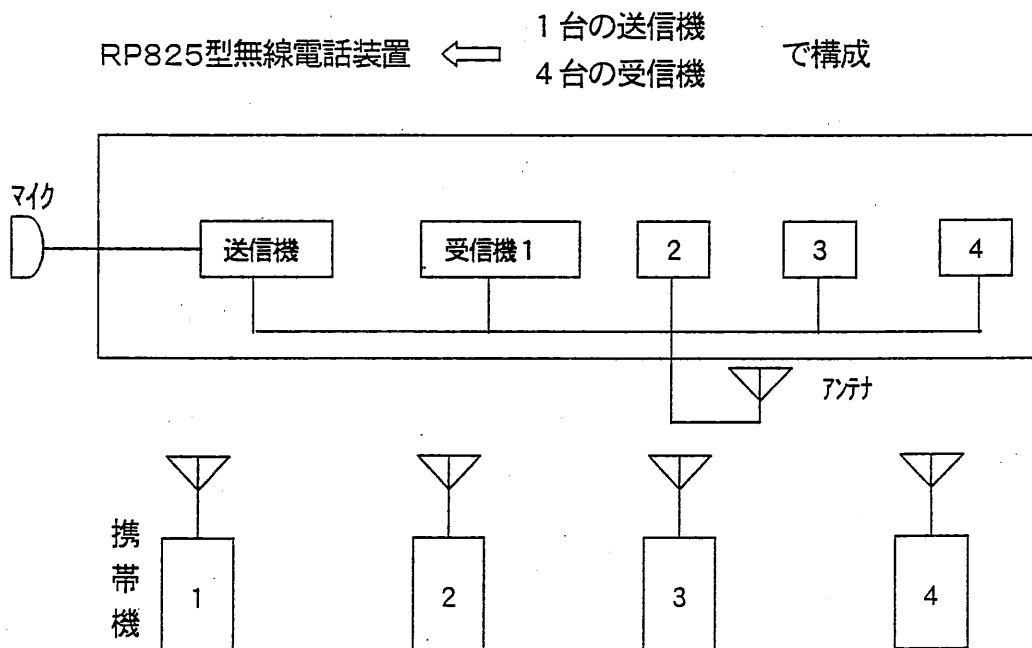
このたび、新たに 400MHz 帯、1mW の電波を利用したハンドフリー複数同時通話ができるシステムを開発しました。

本システムは、作業現場でのコミュニケーションの手段として、用途に応じて使い勝手の良いシステムの展開ができると思います。

本機は通話に使用する携帯機（HX 8 2 3・HX 8 3 3型）の中継動作を行います。

1-2 システム概要

このシステムは 400MHz 帯、1mW の FM 電波を使用した複数同時通話システムです。



①本機は携帯機からの4波の電波を同時に受信するため、無線電話装置内に4台の受信機を持っています。

②上図の構成の様に、無線電話装置も含めた5人が同時に通話できます。

1-3. 主な特長

1) 適切な出力

1mW の無線出力のため、工場の設備、機械の電気回路に悪影響を与えません。

2) 5 者同時通話

無線主装置 1 台、携帯機 4 台までの同時通話が可能です。

3) 混信・妨害対策

複数同時通話を行う為、混信や妨害波の影響を少なくする必要があります。本機は第 1 混合器に DBM を、第 2 混合器に FET を採用し混信に強い回路構成となっています。VCO は独自に開発した物を使用し質の良い電波送出を行います。

4) AC. DC 対応

電源は DC12~24V を標準としていますが、AC100V でも使用出来るよう背面に AC100 アダプター用コネクタが有ります。

5) ノイズ対策

電源回路にはイグニッションノイズ等の対策の為ノイズフィルタを挿入し、ノイズに強い回路を採用しています。音声回路にはコンパンダ回路を採用し、ノイズの少ない通話が出来るようにしてあります。

6) チャンネル変更が簡単

送信機、受信機を独立したマイコンが PLL シンセサイザーを制御していますので、現場でのチャンネル変更が簡単に出来ます。

7) 他のシステムへの考慮

ほかのシステムへの影響、他のシステムからの影響を考慮するため、トーンスケルチを採用しトーンが一致しないと音声ゲートが開かない様、上り、下りともトーン周波数 33 波から 1 波を設定する事が出来ます。又、インターリブ波も送信機をインターリブチャンネルに設定すると自動的に受信機もインターリブチャンネルになる様になっています。

8) 着信機能

電波を受信し、音声が入る前に着信音が出る設計となっています。着信音の音量を可変する事も出来ます。

9) 簡単取付

空中線の接続用コネクタは M 型のケーブル付で出ていますので、背面での空中線ケーブルの接続が容易に出来ます。クレーン車等の作業用として設計してあります。ブラケットを車に取付け、本体は着脱方式となっています。

10) オプション

オプションの受信装置を接続することにより無線主装置1台に対し最大、携帯機8台までの同時通話が可能になります。

2. 構成及び諸元

2-1. 機器構成

1) 無線主装置

本体	RP825	1台
ブラケット	(取付けビス付)	1式
DCケーブル		1式
予備ヒューズ (3A)		2本
取扱説明書		1部

2) オプション

スタンドマイク	CMP825	1本
スタンドマイク	CMP826	1本
受信装置	ICX400R2 (1対6-ICX400A6タイプ)	1台
受信装置	ICX400R4 (1対8-ICX400A8タイプ)	1台

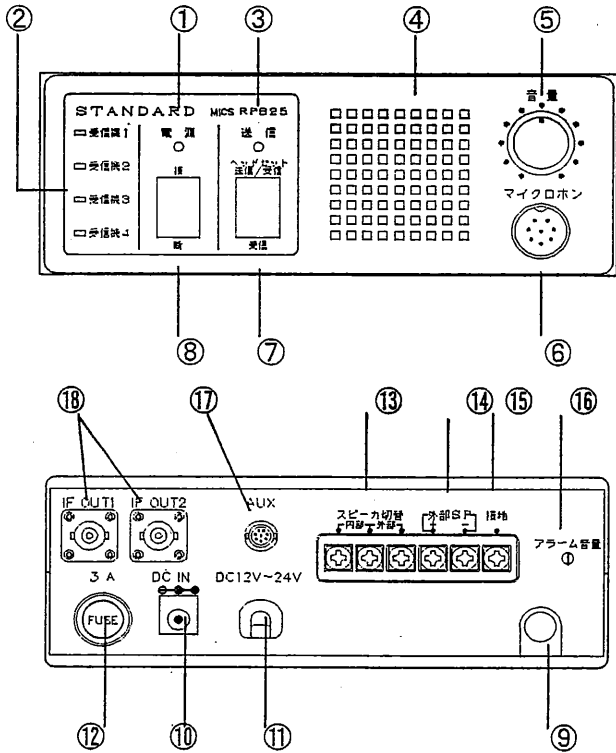
2-2. 諸元

1) 無線主装置

寸法	W 175 × D 65 × H 215 (mm)
	但し、突起物は除く
重量	3.0 kg
車載ブラケット	500 g

3. 準備

3-1. 本体各部の名称と動作



- ①電源表示
- ②受信表示
- ③送信表示
- ④内部スピーカ
- ⑤通話用ボリュームツマミ
- ⑥マイク用端子
- ⑦ヘッドセット用スイッチ
- ⑧電源用スイッチ
- ⑨アンテナ接続用ケーブル
- ⑩ACアダプタ用端子
- ⑪DC電源接続ケーブル
- ⑫ヒューズ
- ⑬内・外部スピーカ切換端子
- ⑭外部スピーカ接続端子
- ⑮接地
- ⑯アラーム音調整ボリューム
- ⑰オプション端子
- ⑱受信IF出力端子

①電源表示

本機がスタンバイ状態の時、表示します。

②受信表示

使用している子機の番号を表示します。(着信すると『プッ』の単音がスピーカより出ます。)受信機のPLLがアンロック及び指定チャンネル以外にチャンネルを設定した場合、点滅と同時に『プッッッ』のアラーム音がスピーカより出ます。

③送信表示

親機が送信している時、点灯します。(送信する都度『ピッ』の単音がスピーカより聞こえます。)送信機のPLLがアンロック及び指定チャンネル以外にチャンネルを設定した場合点滅し、『ピッピッピッ』のアラーム音がスピーカより出ます。

④内部スピーカ

通話の音声及びアラーム音は、このスピーカから出ます。

⑤通話用ボリューム

このツマミで音量を調整します。

⑥マイク用端子

スタンドマイク（CMP 8 2 5又はCMP 8 2 6）を接続します。

⑦ヘッドセット用スイッチ

このスイッチをヘッドセット側にすると、送信・受信となりヘッドセットでの通話が可能となります。

⑧電源スイッチ

このスイッチを接の側にすると本体に電源が供給されスタンバイ状態になります。

⑨アンテナ接続用ケーブル

外部アンテナを接続するケーブルです。

⑩AC アダプタ用端子

AC で動作させる時オプションの AC アダプタを接続する端子です。

⑪DC 電源接続用ケーブル

DC12V～24V 入力用ケーブルです。指定の電圧以外を接続しないで下さい。

⑫ヒューズ

本機に過電流が流れたとき、ヒューズを切断して事故を防ぎます。

⑬内・外部スピーカ接続端子

内部スピーカを使用する時は“内部”を接続します。

外部スピーカを使用する時は“外部”を接続します。

⑭外部スピーカ接続端子

外部スピーカを接続します。指定以外のスピーカは使用しないで下さい。

⑮接地

地気に接地して下さい。

⑯アラーム音調整ボリューム

各種アラーム音の調整用ボリュームです。

⑰オプション端子

オプションの受信装置（ICX400R2 または ICX400R4）を接続する場合に使用します。

⑱受信 IF 出力

オプションの受信装置（ICX400R2 または ICX400R4）を接続する場合に使用します。

4. 取り扱い方法

4-1. ご使用前の注意

- 1) 機器の分解は電波法で禁止されています。絶対に行わないで下さい。
- 2) 本機は、電波法第8条「技術基準適合証明を受けた無線局」です。本機の上ブタに貼られている証明ラベルは絶対にはがさないで下さい。証明ラベルをはがすと、技術基準適合機としての効力を失い使用出来なくなります。
- 3) テレビ、ラジオ、公共通信等に雑音が入ったり、混信が生じる時は本機の使用はおやめ下さい。また、発電所、変電所、放送局や無線機の近くなどでは混信したり、通話音声が途切れたりする恐れがありますのでご注意下さい。



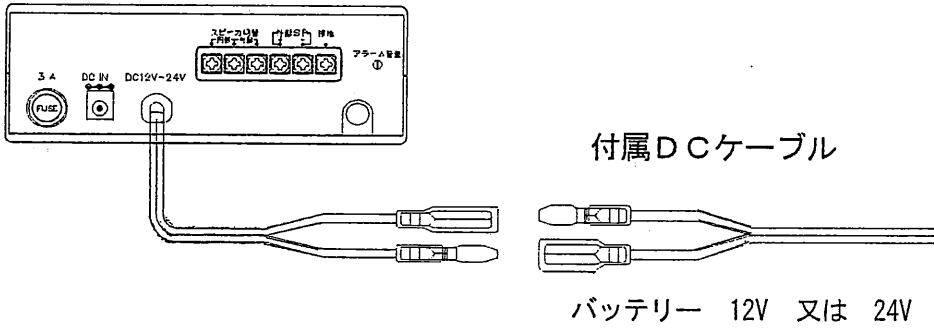
本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を取得しています。従って、以下のことを守ってください。

- ① 製品に付いている表示は、技術基準適合証明マークです。証明シールは絶対にはがさないで下さい。
- ② 表示マークの付いている製品を郵政大臣の許可無しに改造して使用することはできません。本機の変更、改造は電波法により禁じられています。
- ③ 不法改造した場合は法律により罰せられます。

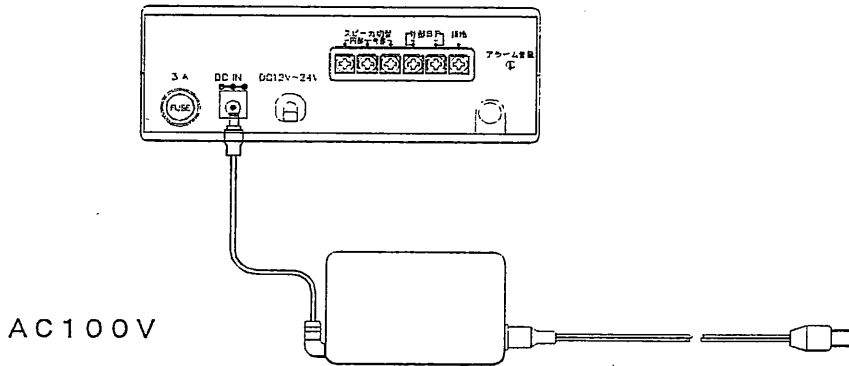
4-2. 電源の接続

本機は電源に2通りの仕様があります。

バッテリー使用の時



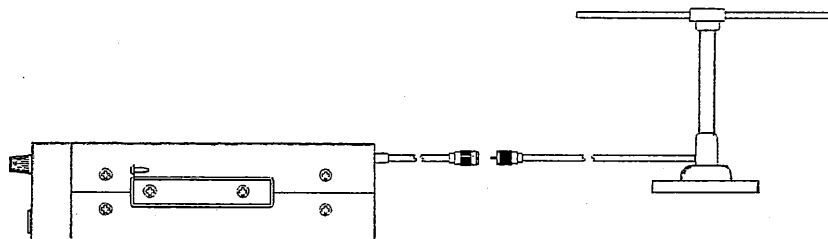
ACアダプター使用の時



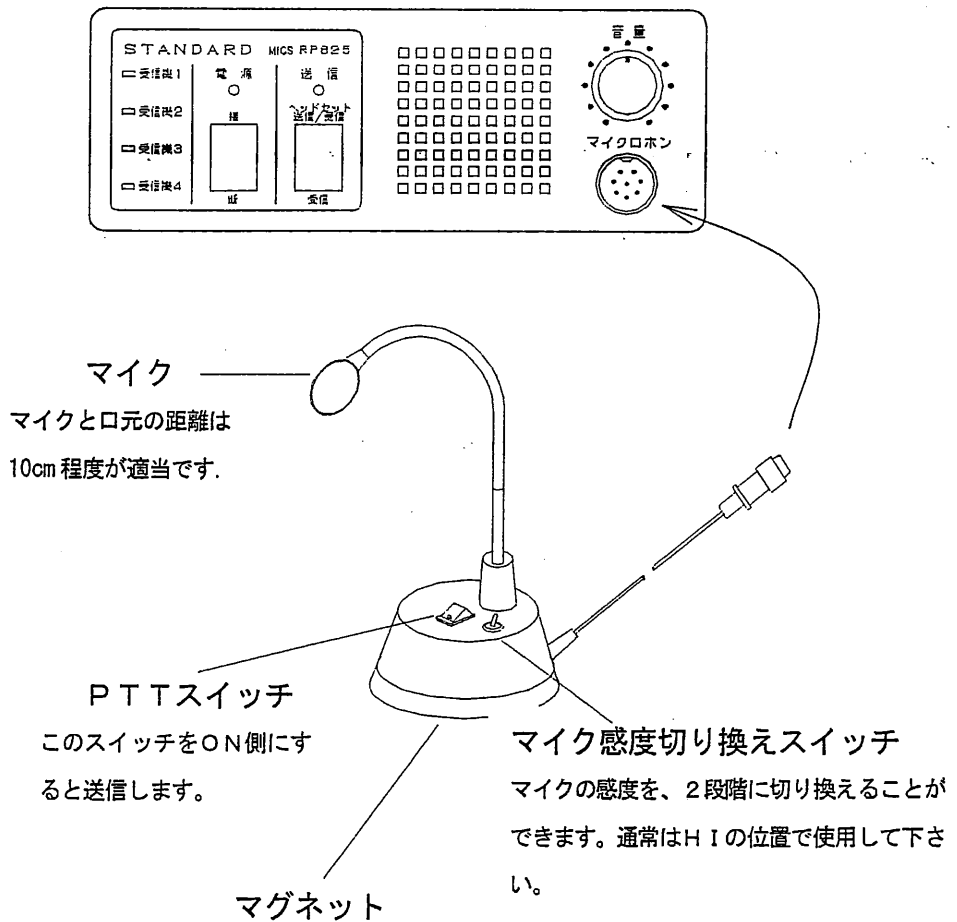
*ACアダプターを使用希望の際は、お買い上げの販売店にご相談下さい。

4-3. アンテナの接続

高周波数出力はM型コネクターで出ています。本機のアンテナは指定のものをご使用下さい。
アンテナは取付部がマグネット型及び金具型の2種類があります。



4-4. マイクロホンの接続

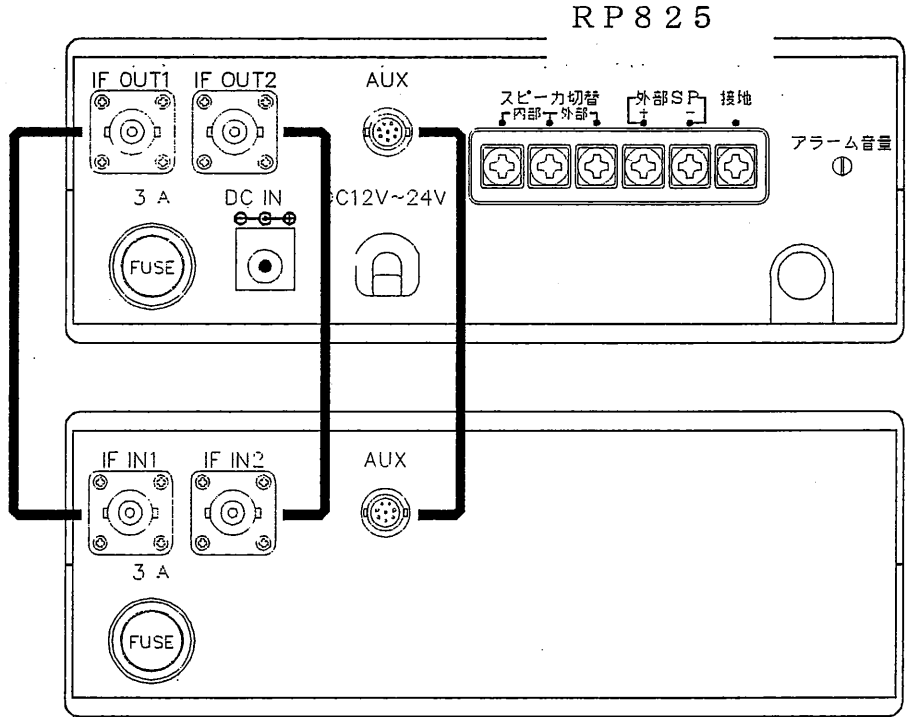


通話時はマイクロホンのPTTスイッチON側で使用します。ヘッド・セットスイッチは「受信側」で使用します。

ヘッド・セットを使用する場合はヘッド・セットスイッチを「送信/受信」側で使用します。

4-5. オプションの受信装置接続

接続例：「RP825」と「ICX400R4」（1対8への増設）



接続方法

RP825		ICX400R4
IF OUT1	—BNC 高周波ケーブル—	IF IN1
IF OUT2	—BNC 高周波ケーブル—	IF IN2
AUX	— 専用ケーブル —	AUX